

1 調査方針等

1.1 調査目的

本調査は、大阪港北港南地区航路（-16m）附帯施設工事に伴う航行船舶に対する安全対策について検討し、船舶航行の安全を確保することを目的とした。

1.2 経緯

平成9年3月改訂の大阪港港湾計画に基づく新島地区の造成は、分割施工により第1区（大阪湾広域臨海環境整備センター事業）と第2-1区（大阪市事業）の護岸築造工事が平成13年度に本格的に着手された。

平成21年度に第1区の護岸が概成し、大阪沖埋立処分場として廃棄物の受入れが開始されているが、第2-1区は工事途中の平成21年度に一旦事業休止となり、その後、近畿地方整備局に事業が継承され、平成25年度に護岸工事が再開されている。

新島工事中の船舶航行安全対策については、「大阪港新島建設等工事中航行安全対策委員会」において平成11年度から検討された安全対策が実施されてきたが、新島事業休止に伴い、平成21年度「新島事業休止に伴う船舶航行安全対策調査検討委員会」において検討された事業休止中の安全対策が実施された。

平成25年度の事業再開に際しては、平成24年度に「大阪港主航路工事等に伴う航行安全対策検討調査委員会」が設置され、同委員会において検討された安全対策が実施されてきたが、3面ある護岸のうちの1面が完成しつつあるなどの状況を踏まえ、護岸が段階的に完成していく中で、工事の進捗状況に対応した警戒船の配備隻数等について、より具体的な方策を検討する必要が生じてきたものである。

なお、新島第2-1区は、主航路浚渫等土砂を受け入れることを目的に大阪港主航路附帯施設として整備されるものであり、主航路計画については、平成12年度に浚渫工事が開始され、暫定主航路として供用された後整備が中断していたが、大阪市から事業継承した近畿地方整備局によって平成23年度から浚渫工事が再開されている。

1.3 調査名

「大阪港主航路附帯施設工事に伴う航行安全対策検討調査」とした。

1.4 調査方法

学識経験者、海事関係者及び関係官公庁職員等からなる「大阪港主航路附帯施設工事に伴う航行安全対策検討調査委員会」を設置し、検討資料に基づき検討した。

検討資料は、委託者である近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所から提供を受けた資料を基に、公益社団法人神戸海難防止研究会（以下、「海防研」という。）が専門的立場から検討し、必要に応じ海防研常任調査研究委員等の参画を得て作成した。

1.5 委員会の構成

(順不同)

(※海防研常任委員)

委員長	鈴木三郎	神戸大学名誉教授 ※
委員	岩瀬 潔	海技大学校教授 ※
〃	堀 眞 琴	大阪湾水先区水先人会会長 ※
〃	今西 邦彦	(一社)日本船長協会技術顧問 ※
〃	堤 義 晴	日本郵船(株)関西支店支店長代理 ※
〃	宮田 浩	(株)商船三井海上安全部部长代理 ※
〃	植田 博	川崎汽船(株)関西支店副支店長 ※
〃	田淵 訓生	全国内航タンカー海運組合関西支部長
〃	井垣 篤司	近畿旅客船協会会長
〃	山田 邦雄	(公社)関西小型船安全協会会長
〃	中原 敏之	大阪海運組合理事長
〃	学頭 和也	大阪船主会副会長
〃	西村 生久	日本押船土運船協会会長
〃	安藤 弘道	大阪港運協会専務理事
〃	白野 哲也	大阪フェリー協会専務理事
〃	遠藤 飾	全日本海員組合大阪支部長

以上 16名

関係官公庁	村松 一 昭	第五管区海上保安本部交通部長
〃	中村 公 亮	大阪海上保安監部長
〃	稲田 雅 裕	近畿地方整備局港湾空港部長
〃	藪内 弘	大阪市港湾局長

以上 4名

委託者 近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所

事務局 公益社団法人 神戸海難防止研究会

1.6 調査項目

- (1) 過去の検討結果整理
- (2) 工事の進捗状況と今後の計画
- (3) 新たな航行安全対策

1.7 調査条件

- (1) 調査期間は、原則として平成 28 年 7 月 11 日から平成 29 年 2 月 10 日までとした。
- (2) 原則として委員会 2 回とした。

1.8 工程

委員会の開催予定は原則として次のとおり。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
委員会				◎	◎			
報告書								◎

1.9 委員会等の検討事項

1.9.1 第1回委員会

- (1) 調査方針
- (2) 大阪港主航路附帯施設の工事概要
 - ① 工事計画
 - ② 工事中の航行安全対策
- (3) 工事の進捗状況と今後の見込み
- (4) 今後の工事における課題
- (5) 大阪港の環境
 - ① 自然環境
 - ② 船舶航行状況
 - ③ 海難発生状況
- (6) 今後の工事計画に係る船舶航行安全対策の考え方

1.9.2 第2回委員会

- (1) 今後の工事に係る船舶航行安全対策
- (2) 報告書の構成

1.10 調査の流れ

調査の流れは、図 1.10.1の調査フロー図のとおり。

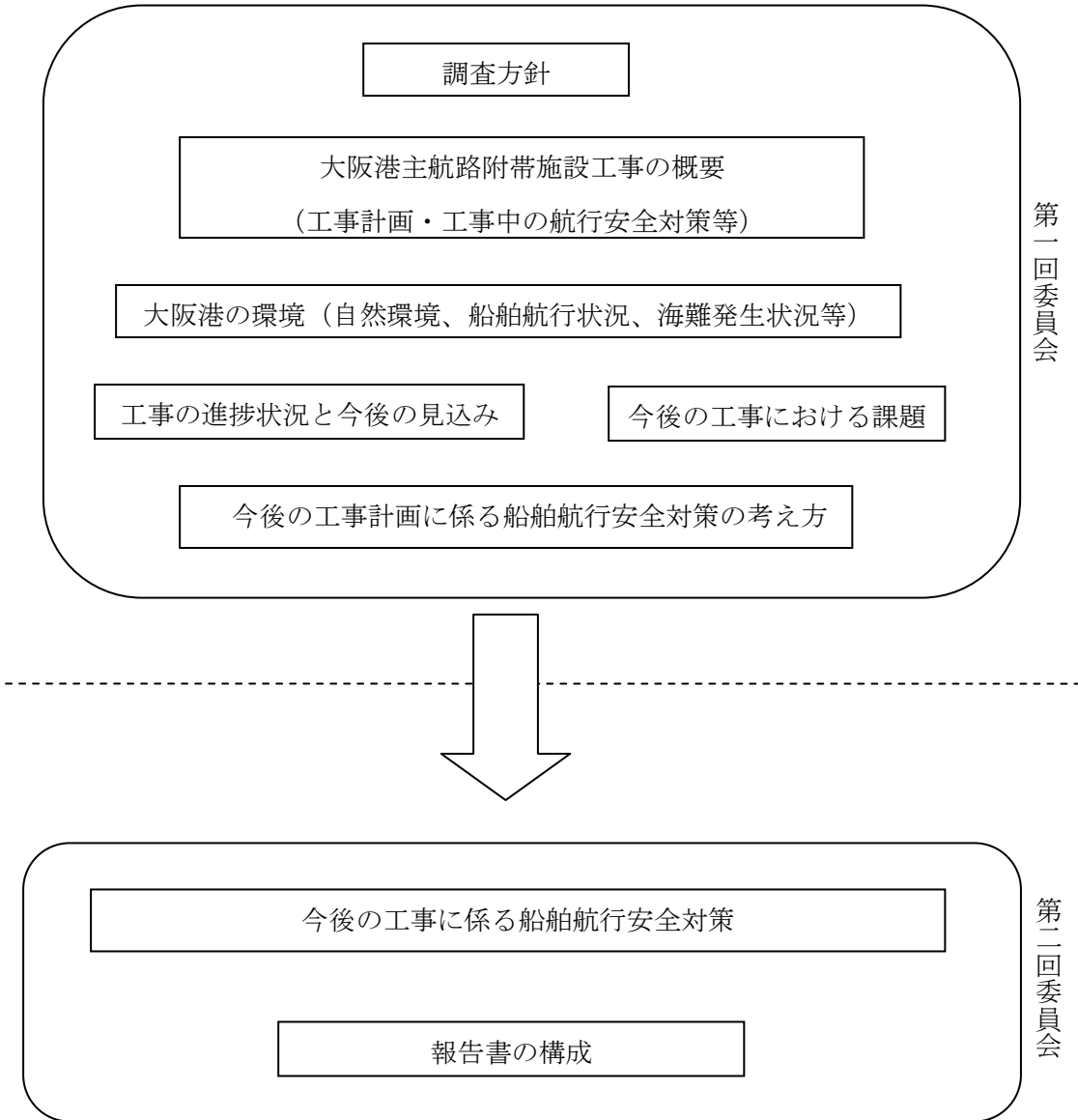


図 1.10.1 調査フロー図

1.11 委員会開催状況

1.11.1 第1回委員会

- 1 日 時 平成28年10月27日（木）13：25～15：50
- 2 場 所 神戸ポートタワーホテル パールの間
- 3 出席者 議事概要出席者名簿のとおり。
- 4 議 題
 - (1) 調査方針について
 - (2) 大阪港主航路附帯施設の工事概要（平成24年度報告書抜粋）について
 - (3) 工事の進捗状況と今後の見込みについて
 - (4) 今後の工事における船舶航行安全対策の課題について
 - (5) 大阪港の航行環境等について
 - (6) 今後の工事計画に係る船舶航行安全対策の考え方について
- 5 資 料
 - (1) 検討資料委1-1 調査方針（案）
 - (2) 検討資料委1-2 大阪港主航路附帯施設の工事概要
（平成24年度報告書抜粋）（案）
 - (3) 検討資料委1-3 工事の進捗状況と今後の見込み（案）
 - (4) 検討資料委1-4 今後の工事における船舶航行安全対策の課題について（案）
 - (5) 検討資料委1-5 大阪港の航行環境等（案）
 - (6) 検討資料委1-6 今後の工事計画に係る船舶航行安全対策の考え方（案）
- 6 議 事
別紙、議事概要のとおり。

1.11.2 第2回委員会

- 1 日 時 平成28年11月21日（木）13：00～14：15
- 2 場 所 ラッセホール 地下1階 リリーの間
- 3 出席者 議事概要出席者名簿のとおり
- 4 議 題
 - (1) 第1回委員会議事概要について
 - (2) 第1回委員会での指摘事項に基づく資料1-5の修正及び追加資料について
 - (3) 今後の工事計画に係る船舶航行安全対策の考え方（護岸①概成以降の段階）について

＜大阪港主航路附帯施設工事に伴う航行安全対策検討業務＞

- (4) 今後の工事計画における航行安全対策（変更後の全体版）について
- (5) 報告書構成について

5 資 料

- (1) 第1回委員会議事概要（案）
- (2) 検討資料委2-1 第1回委員会での指摘事項に基づく
資料1-5の修正及び追加資料（案）
- (3) 検討資料委2-2 今後の工事計画に係る船舶航行安全対策の考え方
（護岸①概成以降の段階）（案）
- (4) 検討資料委2-3 今後の工事計画における航行安全対策（変更後の全体版）（案）
- (5) 検討資料委2-4 報告書構成（案）

席上配布資料

- (1) 席上配布-1 検討資料委2-2 一部差替え
- (2) 席上配布-2 検討資料委1-6 一部差替え

6 議 事

別紙、議事概要のとおり。